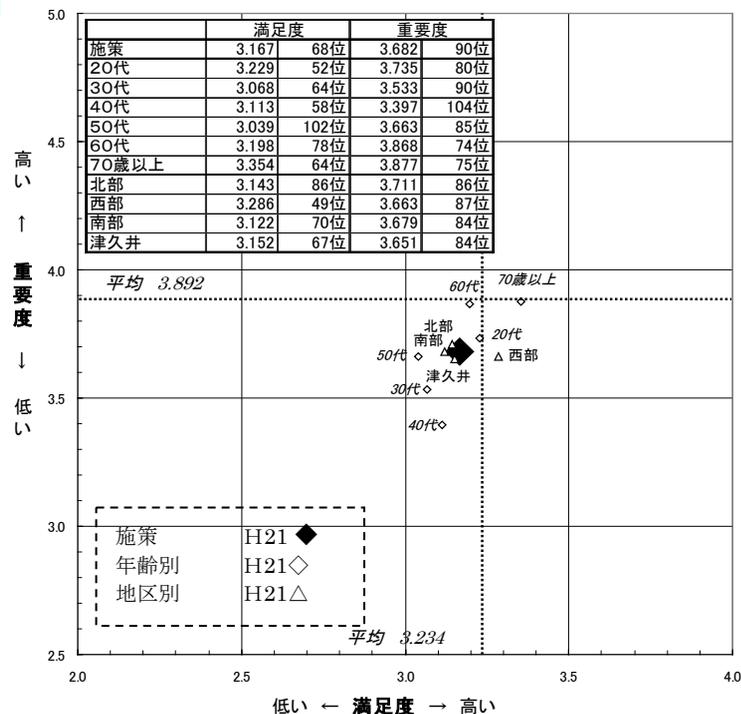


5 市民満足度調査結果(平成21年度実施分)

- この施策の満足度は3.167で全119施策の中で68番目。
- 重要度は3.682で90番目である。
- 改善要望度は-0.101で81番目である。

青少年活動の促進



6 1次評価(2つの視点から評価を行う)

視点の種類	評価基準・着眼点	評価点	H20評価点	前回(H20)評価結果との比較分析 または優先順位の最も高い指標以外で評価した理由
有効性	各事業が果たす施策に対する目標の達成度合いを把握し、効果の高い事業を実施している	4 (2) 1	(4) 2 1	平成20年度は、平成19年度と比較し定数が2人減員しており、講座等の回数を減らさざるを得なかった。 また、他の事業と日程的に重なる部分が多く、集客が分散してしまった。
効率性	最小の経費で最大限の効果を得られるよう、効率的に事業を実施している	(4) 2 1	/	
市民満足度	市民満足度調査により市民ニーズを把握し、市民の立場に立つて事業展開している	4 2 (1)	4 2 (1)	
合計		7		評価結果に基づく区分(4項目の合計点数による) A(9点以上) B(8点・7点・6点・5点) C(4点以下)
				1次評価 B

* Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向

7 課題と解決策(現状または、評価結果から)

課題	近隣地区のみならず、市域全体から事業参加できる事業の検討。 職員体制が少ない中、事業の実施時期の年間事業計画の早期立案。
解決策	年度当初に年間事業計画と職員体制の調整を図り、主催事業の集客が分散しないようにする。 また、事業の広報手法等を再検討する。

8 2次評価及び意見(1次、2次で評価に相違がある場合など、必要に応じて意見を記入)

	2次評価 B
--	-----------

* Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向

9 3次評価及び意見(評価結果及び課題・解決策について、必要に応じて意見を記入)

	3次評価 B
--	-----------

* Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向